

## <香川県内の経済動向> (2019年10月作成分)

**現在の景気：緩やかな回復基調が続いている。**

**3か月程度の見通し：横ばい圏内で推移していくと考えられる。**

**個人消費：着実に持ち直している。**

- ◆ 8月の百貨店・スーパー販売（速報値）は、前年比+2.3%と2か月ぶりに増加。店調後は前年比▲0.1%と2か月連続で減少。
- ◆ 8月のコンビニエンスストア販売(速報値)は、前年比+0.3%と2か月ぶりに増加。
- ◆ 8月の専門量販店販売（速報値）は、家電大型専門店が前年比（店調前）▲+20.3%と2か月ぶりに増加、ドラッグストアが同+5.9%と53か月連続で増加、ホームセンターが同+4.6%と3か月ぶりに増加し、全体では同+9.6%と2か月ぶりに増加。
- ◆ 8月の乗用車新車販売は、小型乗用車で前年比▲5.1%となったものの、普通乗用車で同+11.5%、軽乗用車で同+13.4%と増加し、全体では前年比+8.0%と3か月ぶりに増加。

**住宅建築：横ばいで推移している。**

- ◆ 8月の住宅着工戸数は、分譲住宅で前年比+97.1%となったが、持家で同▲0.8%、貸家で同▲48.6%となり、全体では前年比▲12.7%と2か月連続で減少。

**設備投資：高水準となっている。**

- ◆ 「全国企業短期経済観測調査結果（2019年9月）-香川県-」をみると、2019年度のソフトウェア・研究開発を含む設備投資額（除く土地投資）は、製造業で前年度比▲16.4%、非製造業で同+85.1%となり、全産業では同10.9%増加の見込み。

**公共工事：横ばいで推移している。**

- ◆ 8月の公共工事請負額は、国・独立行政法人等で前年比▲2.4%、県で同▲20.7%、市町で同▲28.1%となり、全体では同▲19.5%と3か月ぶりに減少。
- ◆ 4～8月の年度累計では前年比9.8%減少。

**輸出：横ばいで推移している。**

- ◆ 8月の県内通関輸出額は、主要品目である船舶が前年比▲69.7%となったことから、全体では前年比▲50.9%と2か月ぶりに減少。
- ◆ 1～8月の累計では前年比11.7%減少。

**生産活動：振れを伴いつつも緩やかに持ち直している。**

- ◆ 7月の鉱工業生産指数（季調済）は、前月比1.9%減少し、102.6と2カ月連続で低下。
- ◆ 輸送機械工業（鋼船）、化学・石油石炭製品工業（塩・硫酸）などで低下。
- ◆ 非鉄金属工業（電気金）、金属製品工業（アルミニウム製建具）などで上昇。

**観光：好調に推移。**

- ◆ 8月の主要観光地（ニューレオマワールド含む）の入込客数は、前年比+2.2%と5カ月連続で増加。
- ◆ 1～8月の累計では前年比11.3%増加。

**雇用情勢：好調に推移。**

- ◆ 8月の有効求人倍率（季調済）は、前月と同水準の1.80倍。
- ◆ 新規求人数（原数値）は、生活関連サービス業・娯楽業、医療・福祉等で増加し、建設業、製造業等で減少となり、全体で前年比3.6%減と2カ月ぶりに減少。